特別会計

国民健康保険特別会計

前年予算に比べ二、六一九千円減額し三八、九六九千円です。

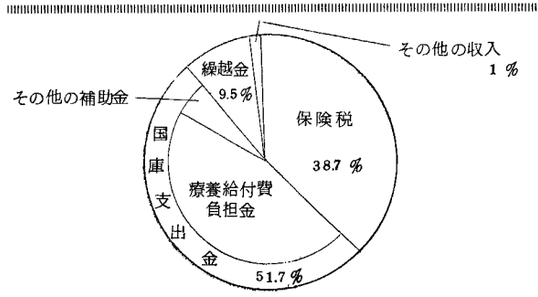
毎年著しい増加を見せた医療費が46年度においては1月末現在で昨年より三、四一七千円減額しております。

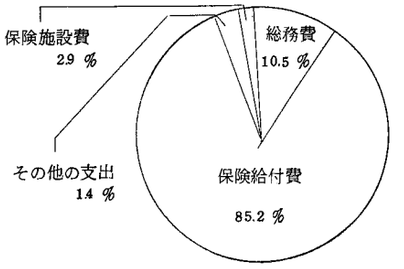
そのため46年度決算では相当額の黒字が予想されますので、47年度予算では三、七〇〇千円を繰越金として計上しました。本年二月より医療費の改定が行なわれ、平均12%の増加を見ておりますし、又来年1月1日より70才以上の老人医療の無料化が実施されることにより、受診率の上昇も見込まれますが、47年度に村が支払いをする医療費を三二、二九八千円と見込みました。又事務費関係で四、一一〇千円、保健婦の費用として、一、一二七千円を計上しております。

保険税では昨年より賦課額で、一、三四三千円減額しました。一世帯当りの平均では一、三一七円、一人当りの平均では四〇三円減りました。

単位千円

歳入 科目	予算額	歳出 科目	予算額
国民健康保険税	15,066	総務費	4,110
使用料及手数料	11	保険給付費	33,191
国庫支出金	20,147	保険施設費	1,127
県支出金	9	公債費	30
財産収入	12	諸支出金	11
繰越金	3,700	予備費	500
諸収入	24		
合計	38,969	合計	38,969





簡易水道

水道料金は今年も値上をしないでそのまゝの金額で徴収されます。

年々人件費も物価も上がり経費は増大するばかりで経営が苦しくなるばかりですが、経営の合理化を図り運営に努力しております。

水道会計は、新潟地震による修理費等過去に多額の累積赤字があるため、昭和四十三年度より財政再建計画を建て赤字解消につとめ今年は五年目をむかえ計画にそって順調に運営されております。

総括表

単位千円

歳入 款	予算額	歳出 款	予算額
1.使用料・手数料	7,431	1.総務費	2,858
2.分担金・負担金	210	2.施設管理費	3,790
3.諸収入	10,853	3.公債費	1,795
		4.繰上充用金	9,351
		5.予備費	700
合計	18,494	合計	18,494

交通事故と示談

交通事故でけがをした場合、国民健康保険で治療を受けられます。ただ交通事故の責任はすべて加害者にあり、治療費は本来加害者が全部弁償すべきものです。

国民健康保険を使うということは、加害者が負担すべき医療費を村が一時的に立替えることで、あとでその医療費を被害者にかわって加害者に請求することになります。国保が交通事故がおきたことを知らないでいると治療費を国保が知らないで負担することになり、加害者に対して持つ当然の請求権を放棄してしまうことになります

交通事故、その他の犯罪で、犯人を処罰するには、裁判所の裁判によらなければなりません。裁判所に犯人の裁判を求めるのは、検察官の仕事です。

これを起訴といいます。しかし検察官はすべての犯人を起訴するわけではなく、検察官の判断で、起訴しないものもあります。

犯罪の被害者で、この不起訴処分に不服の方は、検察審査会に、審査の申立ができます。

検察審査会は、国民の代表として衆議院議員の選挙権を有する者の中から「くじ」で選ばれた検察審査員で構成され、審査の申立を受けると、事件の真相を調査し犯人が起訴されるべきものと判断したときは検事正に、その旨を勧告する国の機関です。

くわしくは次へご相談下さい。

新潟市学校町通一の一
新潟地裁内
新潟検察審査会事務局
電話22局四一三一番

検察審査会の活用を

金子リツさんより一万円の寄贈

昨年交通事故で重傷を負われた、金子リツさんが、療養中村民の方方にいろいろ御世話になったお礼にと一万円の寄贈をされました。村では切角の御厚意を有難く頂戴し、貧困家庭に配分することにしました。

人事きまる

再編成に伴なう消防団人事は去る三月三十一日に推薦会議が開催されましたが、その結果次のとおり四月一日付けで任命されました。

◎本部
団長　星野与一郎
副団長　小林清二（技術部長兼務）
副団長　山田由市（教育主幹兼務）
訓練部長　深沢幸雄
予防部最　神保一夫
ラッパ最　五十嵐守

◎分団
第一分団長　長沼清一
同副分団長　金子一栄
〃　伊藤寛晃
第二分団長　和平忠興
同副分団長　北野内長生
第三分団長　高木健市
同副分団長　石添謙司
〃　大町政子
〃　曽山佳夫
◎部
第一分団
第一部部長　田村和久
第二部部長　丸山進吉
第三部部長　風間茂
第二分団
第一部部長　佐藤邦夫
第二部部長　友坂信儀
第三分団
第一部部長　石川辰一
第二部部長　小林正
第三部部長　後藤昭英
自動車部　部長　小林忠一郎

ご苦労さまよろしく

四十六年度末及び四十七年度始めの本村教職員異動が次のとおりありました。転出の先生方大変ご苦労様でした。又この度転入された先生方には本村教育振興のため何とぞよろしくお願いいたします。

旧任校　氏名　新任校
東小　小林ヨミ　西蒲潟東小
〃　小川和子　白根茨曽根小
小林紀子　東蒲日出谷小
西蒲黒埼中　佐久間ハク　中蒲愛宕中
橋本美智子　中蒲愛宕中
〃　小林久美子　白根白根中
（以上転出）

旧任校　氏名　新任校
東小　小林清二　中頸豊原小
〃　大塚千恵　西蒲潟東東小
〃　加藤早苗　西蒲潟東中
若槻説　中蒲愛宕中
渡辺恒子　北蒲胎内中
中島緋佐子　西蒲黒埼中
石添謙司　西蒲潟東中
高木健市　中魚田沢中
大町政子　白根白根中
（以上転入）

人事異動

四月一日付
（　）内は前職

▽昇任＝税務課長（農業委員会書記）青木一郎　▽農業委員会書記滝沢正輝（係長級）
▽採用＝月潟村学校給食共同調理場栄養士田辺久美子
▽出納室長（住民課保健係長）広野石松　▽総務課庶務係（議会事務局）棚橋敏男　▽住民課保健係（産業振興課税務係）五十嵐ちよ
▽教育委員会事務局（出納室）笠原忠雄　▽村議会事務局（教育委員会事務局）関亮　▽選挙管理委員会・監査委員・書記関亮　▽農業委員会書記兼務（産業振興課産業係）金子繁作　▽税務課税務係長（産業振興課税務係長）田辺元康　▽税務課税務係（産業振興課税務係）梨本邦雄　▽税務課税務係（産業振興課税務係）本間武志
▽月潟村学校給食共同調理場所長佐藤耕治　▽同調理員（東小学校調理員）高野サヨ　▽同調理員（東小学校調理員）山際英子　▽同調理員（東小学校調理員）木村ヤマ　▽同調理員（西小学校調理員）野内イツ　▽同事務職員及び運転手兼務田辺久美子

昭和四十七年春季乳幼児一斉検診

去る三月乳幼児の一斉検診を実施いたしました。その結果次の赤ちゃんと三才児を、健康優良児として表彰いたしました。

◎赤ちゃん
木滑村松克久（忠吉）
月潟近藤尚弥（忠尚）
東長島山田しのぶ（キョン）
月潟野上玲子（勝栄）

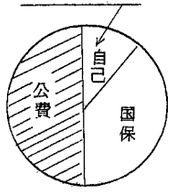
◎三才児
東長島野内信博（庄松）
月潟藤原信一（信雄）
大別当鏡みゆき（清作）
月潟阿部雪子（文治）

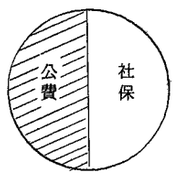
この制度をご存知ですか

精神障害者通院医療公費負担制度

精神障害は治らないとあきらめてしまったり、長期間にわたったりするため、適正な医療を受けられない人がたくさんいます。そのため、精神衛生法により、通院治療を行っている場合、本人又は保護者の申請があると、全費用のうちが公費で負担されます。

◎自己負担額





◎該当疾病
分裂病・そううつ病・てんかん・精薄・中毒性精神病（アルコール中毒等）・神経症・その他

◎申請方法
申請用紙（専門病院又は役場にあります）に記入して巻保健所に出して下さい。